

11/17

たたら製鉄を疑似体験

大宮たたら祭りが大宮地域振興センターで行われました。祭りでは、ミニたたらの操業が行われ、祭りに参加した先着50名の方が砂鉄の投入体験を行いました。投入された砂鉄は、化学反応で鉄の塊である鉤（かぎ）となり、来場者は興味深そうにたたらの様子を眺めていました。また、鉤の重さ当てクイズなども行われ、来場した皆さんを楽しませていました。



11/16

平和について考える

日南町同和教育研究集会「知覧に遺された言葉～戦争と人権を考える～」が町総合文化センターさつきホールで開催され、約150人が参加しました。集会では、「知覧特攻平和会館」（鹿児島県南九州市）の語り部田代良民さんを講師に向かえ、講和「特別攻撃隊の背景と遺された言葉」が行われ、特攻という前例のない無謀な作戦をとおして、人の人権と尊厳を踏みこじる戦争の悲惨さを伝えました。また、日南小学校の6年生22人も登壇し、修学旅行や平和学習を通して感じた、平和への誓いを発表しました。



11/23

恒例の収穫祭と敬老会

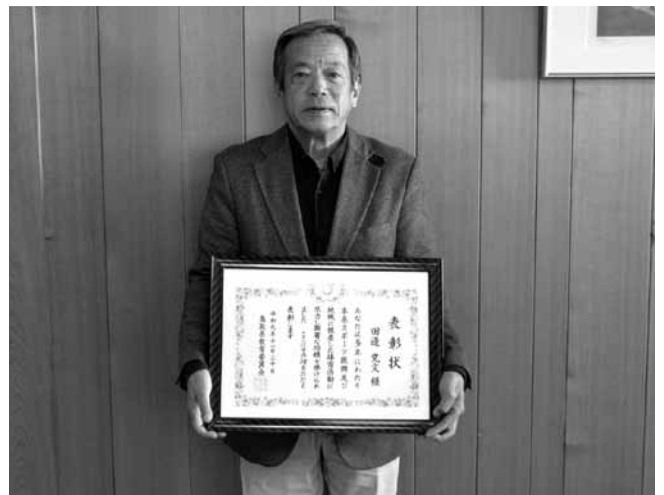
矢戸自治会の恒例行事の収穫祭と敬老会が矢戸自治会館で行われました。敬老会には13名の方が出席され、和やかな雰囲気の中で開催されました。また同時に開催した、第12回収穫祭では、約40名の実行委員会が作った「手打ちそば」「具だくさん汁」「五目ご飯」が振舞われました。記念撮影や子どもたちからのプレゼントなどもあり、最後は参加者全員でふるさとの合唱を行いました。



11/20

長年の功績が表彰されました

令和元年度鳥取県教育委員会表彰が白兔会館で行われました。日南町からも日野郡体育協会副会長の田邊克文（かつみ）さんが表彰を受けられました。今回の表彰は、長年にわたり、地元のスポーツ少年団を指導し、多くの選手を全国大会出場に導くなど日野郡のソフトテニスの普及活動に尽力されてきたこととしてです。



11/26

七瀬英夫さんに瑞宝双光章

令和元年度秋の叙勲（なせ、ひでお）で七瀬英夫（せいぶ）さんが瑞宝双光章（ずいほうそうこうしょう）を授章されました。11月25日に鳥取県知事公邸で知事伝達式が行われ、この日役場町長室を訪問し、中村英明町長に授章の報告をされました。今回の授章は、日南町副町長として町政に尽力されたことによるものです。また、12月12日に皇居で天皇陛下に拝謁（らいえつ）されました。

